

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名：中島威夫

事業名	一般国道247号 碧南～西尾拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	愛知県
起終点	自：愛知県碧南市港本町 至：愛知県西尾市寺津町	延長	4.4km		

事業概要
 一般国道247号は、愛知県名古屋を起点として知多半島及び三河湾の沿岸を経て豊橋市に至る延長約180kmの幹線道路である。碧南～西尾拡幅は、都計衣浦岡崎線の一部であり西三河と知多半島を結ぶ重要な役割を果たすとともに、現道の渋滞解消を図ることを目的とする。

事業の目的、必要性
 本事業は西三河と知多半島を結ぶ都計衣浦岡崎線の一部であり、西三河から中部国際空港へのアクセスの向上と、碧南市中心部から西尾市における渋滞解消を図ることを目的とする。

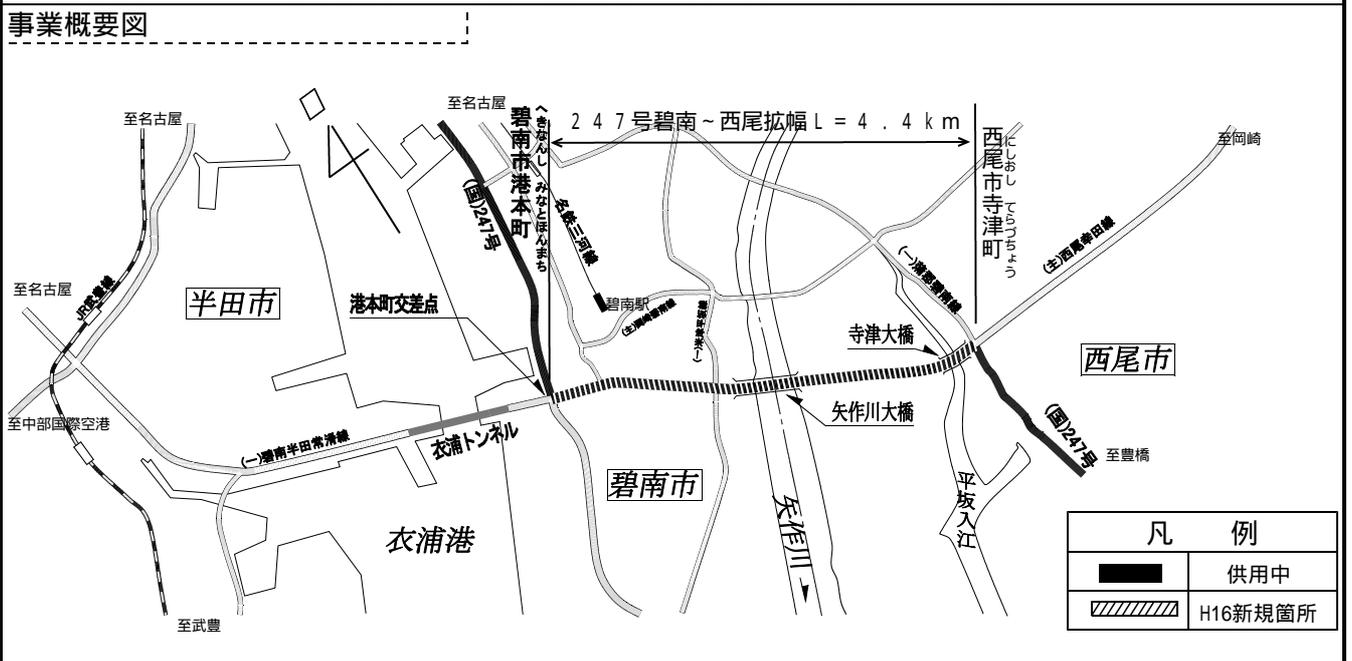
全体事業費	64 億円		計画交通量	29,200台/日	
費用対効果 分析結果	B / C	総費用	総便益	基準年	
	11.4	55 億円 （事業費：52 億円 維持管理費：3 億円）	633 億円 （走行時間短縮便益：619 億円 走行費用減少便益：3 億円 交通事故減少便益：11 億円）	平成15年	

事業の効果等

- 円滑なモビリティの確保（中部国際空港へアクセス向上が見込まれる）
- 物流効率化の支援（特定重要港湾名古屋港、重要港湾衣浦港へアクセス向上が見込まれる）
- 災害への備え（国道247号は緊急輸送道路ネットワーク計画において第2次緊急輸送道路に指定されており地震時における緊急車両交通の確保が図られる。）

他4項目に該当（定量的評価項目を含む）

関係する地方公共団体等の意見
 当該箇所については、碧南市から早期整備に関する強い要望が出されている。



総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値